

2022年12月7日

各 位

「SDGs 応援リース」の契約及び寄付について

株式会社山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）の100%子会社山銀リース株式会社（社長 柿崎 正樹）は、株式会社ジェイアイ（社長 石黒 るり子）のSDGsの促進に資する設備導入において、「SDGs 応援リース」を下記のとおり契約いたしました。

また、2022年12月15日、当社が拠出するリース料の一部と株式会社ジェイアイが拠出する資金を合わせ、南陽市(南陽市民体育館)に寄付することとなりましたのでお知らせします。

「SDGs 応援リース」はお客さま及び地域のSDGsを促進することを目的とする商品です。商品の特徴として、お客さま及び当社で選定したSDGsの促進に向けた取組みを行っている団体へリース契約額の0.2%相当額を寄付いたします。

当社はこうした取組みを通じて、お客さま及び地域社会のSDGsへの取組みを全力で支援してまいります。

記

契約企業名	株式会社 ジェイアイ
代表者	石黒 るり子
所在地	山形県南陽市三間通 138 番地の 2
事業内容	コインランドリー事業 浄化槽事業 不動産事業
SDGs 促進に資する設備	コインランドリー洗濯乾燥機 コインランドリーガス式洗濯乾燥機
契約概要	契約日 2022 年 4 月 25 日 物件価額 8.9 百万円 リース期間 7 年 契約日 2022 年 7 月 20 日 物件価額 11.6 百万円 リース期間 7 年 契約日 2022 年 8 月 30 日 物件価額 9.8 百万円 リース期間 7 年 契約日 2022 年 9 月 9 日 物件価額 11.6 百万円 リース期間 7 年
企業の特徴・SDGs 促進に向けた取組み等	詳細は別紙 1 参照
寄付	寄付先 南陽市(南陽市民体育館) 寄付品 折りたたみチェア 50 脚(金 500 千円相当) 詳細は別紙 2 参照
対応する SDGs	<物件による SDGs 促進>

	     
	<p><寄付による SDGs 促進></p>   

以上

本件に関するお問い合わせ先
山銀リース株式会社 本社営業部
山川（政）・加藤
TEL 023-632-4983

1.企業概要

- (1) 企業名 : 株式会社 ジェイアイ
(2) 代表者 : 石黒 るり子
(3) 所在地 : 〒999-2232
山形県南陽市三間通 138 番地の 2
TEL.0238-50-2711
FAX.0238-50-2712
(4) 資本金 : 5 百万円
(5) 設立 : 1978 年 8 月創業(2012 年(株)ジェイアイへ社名変更)
(6) 従業員 : 11 名
(7) 事業内容 : コインランドリー事業
浄化槽事業
不動産事業

2.「SDGs 応援リース」契約内容

- (1)コイン式洗濯乾燥機、コイン式ガス乾燥機 株式会社山本製作所製(WD272CS)ほか
①業界トップクラスの脱水回転によるガス消費量の軽減【省エネルギー】【効率化】
②部品交換すれば長期間使用可能な堅牢な構造品質とメンテナンスの簡便さ
【高品質】【耐久性】【利便性】
③石油系溶剤を使わず水と洗剤で洗う【安全性】
(2)物件価格 : 4 件計 41.9 百万円
(3)契約期間 : 7 年
(4) 寄付 : 寄付先 南陽市(南陽市民体育館) 市長 白岩 孝夫
寄付金贈呈式 2022 年 12 月 15 日(木)
寄付品 折りたたみチェア 50 脚(金 500 千円相当)
(山銀リース株式会社、株式会社ジェイアイの連名にて)
(5) 設備投資による SDGs 促進
No.6 「安全な水とトイレを世界中に」
No.7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
No.9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」
No.11 「住み続けられるまちづくりを」
No.12 「つくる責任つかう責任」
No.13 「気候変動に具体的な対策を」

(6) 寄付による SDGs 促進

- No.3 「すべての人に健康と福祉を」
- No.8 「働きがいも経済成長も」
- No.11 「住み続けられるまちづくりを」

3.当社の SDGs への取り組み経緯・取り組み内容

- (1) 当社は現在山形県、宮城県、福島県に“コインランドリーるんるん”を 43 店舗展開している。店舗運営にあたっては LP ガス、電気、水を有効活用することを心がけている。加えて昨今は、SDGs を意識し、エネルギーや水資源、原材料をムダなく大切に利用するよう社員教育にも力を入れている。
- (2) 今回のリースによるコインランドリーの機械は、新店舗 3 店分と既存店 1 店分計 4 店分。当社では、新規出店のみならず、既存店も充実したラインナップの機械設備をお客様に提供すべく、機械の入替など適宜行っている。
- (3) コインランドリーを日々の生活に上手に取り入れることにより、家事の時短につながり、それがゆとりある暮らし、健康的な暮らしの一助になることを願い、清潔で快適なランドリー環境を提供できるよう社員、スタッフ一同努力している。
- (4) 浄化槽の保守点検、清掃にあたっては、地域社会のきれいな水環境の保持に努め、清潔で健康な暮らしをお届けしていくことを使命としている。

4.南陽市における SDGs への取り組み内容

- (1) まちづくりの羅針盤とし、「第 6 次南陽市総合計画(令和 3 年度から令和 12 年度)」を「つながり つどう 縁結ぶまち南陽」を将来像としている。スケールの違う各施策を含め「総合計画の推進が、SDGs 達成に資する」と位置づけている。そのため、SDGs の 17 の目標の視点からも総合計画の「施設体系や取組み」の整理を行い推進することで、地方創生と SDGs の達成をめざしている。
- (2) 南陽市(南陽市民体育館)の活動は SDGs の
 - No.3.「すべての人に健康と福祉を」
 - No.11.「住み続けられるまちづくりを」
 - No.17.「パートナーシップで目標を達成しよう」という目標に直接関わってくるものと考え、当社はその活動を支持するものです。

以上

5. 寄付品贈呈式

(1) 日 時 : 2022 年 12 月 15 日(木) 16:00～ 30 分程度

(2) 場 所 : 南陽市役所 3F 市長公室

(3) 出席者 : 株式会社 ジェイアイ 代表取締役 石黒 るり子(イシグロ ルリコ)
南陽市 市長 白岩 孝夫(シライワ タカオ)
同上 教育委員会 社会教育課 課長 山口 広昭(ヤマグチ ヒロアキ)
同上 課長補佐 角田 朋行(カクタ トモユキ)
一般社団法人 南陽市スポーツ協会 会長 中村 和彦(ナカムラ カズヒコ)
(南陽市体育施設指定管理者)
山銀リース 株式会社 代表取締役 柿崎 正樹(カキザキ マサキ)
同上 置賜営業部 部長 青木 郁典(アオキ フミノリ)
同上 置賜営業部 副調査役 鈴木 義広(スズキ ヨシヒロ)

(4) 寄付品 : 折りたたみチェア 50 脚(金 500 千円相当)
(当日は目録手交とさせていただきます)

(5) その他 : 報道機関各位には、是非取材いただけますように、お願いいたします。

以 上